

令和4年度 第2回 横浜市いじめ問題対策連絡協議会 次第

日時：令和4年10月26日（水）9：15～11：30

会場：横浜市庁舎 18階共用会議室 なみき 18・19

1 教育委員会あいさつ

2 協 議

(1) いじめ防止啓発月間（12月）における取組について [資料1]

(2) 12月のいじめ市民防止フォーラムのテーマについて [資料2-1・2・3]

3 その他

(1) 令和3年度「暴力行為」・「いじめ」・「長期欠席」の状況調査結果について

(2) 令和4年度横浜市いじめ防止啓発月間における取組の
記者発表資料確認について（依頼） [資料3]

(3) 【参考】ピンクシャツデー2023 in 神奈川について [資料4]

(4) 令和5年度 いじめ問題対策連絡協議会開催について [資料5]

横浜市いじめ問題対策連絡協議会委員名簿

令和4年9月22日現在

No.	関係機関・団体	所属	氏名
1	法務局	横浜地方法務局人権擁護課長	後藤 賢一
2	警察	神奈川県警察本部生活安全部管理官	鈴木 代光
3	青少年育成団体	横浜市青少年指導員連絡協議会（副会長）	志田 政明
4		横浜市子ども会連絡協議会（会長）	松本 豊
5		横浜子ども支援協議会（会長）	岩間 文孝
6	保護者代表	横浜市PTA連絡協議会（会長）	竹原 浩太郎
7	学校	横浜市立小学校長会（代表） 横浜市立森の台小学校長	大幸 麻理
8		横浜市立中学校長会（代表） 横浜市立戸塚中学校校長	栗田 智則
9		横浜市立高等学校長会（代表） 横浜市立桜丘高等学校長	星野 浩
10		横浜市立特別支援学校長会（代表） 横浜市立若葉台特別支援学校長	小林 淳一 代理：中村特別支援学校長 菊本 純
11	児童相談所	横浜市中央児童相談所長	川尻 基晴
12	本市関係行政機関	金沢区福祉保健センター担当部長	飯田 晃
13		市民局人権課長	佐々井 正泰
14		こども青少年局青少年部長	遠藤 寛子 代理：こども青少年局青少年育成課 担当係長 小松 ナツメ
15		健康福祉局地域福祉保健部長	内田 沢子
16	教育委員会	教育委員会事務局人権健康教育部長	近藤 浩人

1 趣旨

本市においては、「横浜市いじめ防止基本方針」に基づき、社会全体でいじめ根絶を目指し取組を進めており、その基本方針において、12月を「いじめ防止啓発月間」と位置づけています。

この啓発月間の取組をより効果的なものとするため、「横浜市いじめ問題対策連絡協議会」において合意された、啓発月間における市全体での協働の取組を実施します。

2 実施期間

令和4年12月1日（木）から31日（土）までの1か月間

3 実施内容

(1) いじめ防止に向けた「のぼり」「ポスター」の活用

12月の「いじめ防止啓発月間」のシンボルとして、いじめ防止に向けた「のぼり旗」や「いじめ防止啓発ポスター」を啓発活動に活用することにより、活動を活性化させ、全市におけるいじめ防止の取組を推進します。

【のぼり旗の活用】

- ・全市立学校で、あいさつ運動や朝会での活用や昇降口等へ掲示
- ・いじめ問題対策連絡協議会に係る関係機関・団体や区役所等での掲示など、いじめ防止に向けた啓発に活用



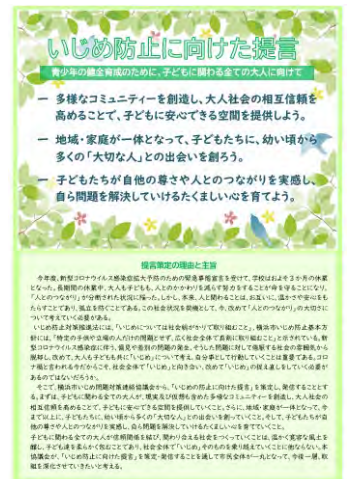
令和元年度

令和2年度

令和3年度



ポスター



「いじめ防止に向けた提言」

【ポスターの活用及び「いじめ防止に向けた提言」の周知】

- ・全市立学校及びいじめ問題対策連絡協議会に係る関係機関・団体、区役所等に「いじめ防止啓発月間」を中心に掲示し、いじめ防止に向けた啓発活動に活用予定
- ・昨年度策定した「いじめ防止に向けた提言」を掲示し、市民に向けて周知（11月中旬配付予定）

【市営地下鉄での啓発】

- ・横浜市営地下鉄ブルーライン駅（11/30～12/13）及び車両中吊り（12/14～12/20）、横浜市営地下鉄グリーンライン車両ドア横にポスター（12/13～12/19）を掲出し、いじめ防止を啓発

市営地下鉄駅及び車両内
掲出ポスター

(2) 「いじめ防止市民フォーラム」の開催

12月の「いじめ防止啓発月間」の取組の一環として、子どもの健全育成に係る関係機関と協働で、いじめ防止に向けた「いじめ防止市民フォーラム」を開催することにより、いじめ防止の啓発を広く市民に広報します。

ア 開催日時

令和4年12月6日(火) 13:00～15:15 (受付12:30)

イ 開催内容(案)

テーマ(案) オール横浜でつながり、広げる、いじめの未然防止
～いじめをなくすために、私ができること～

【開催内容について】

オール横浜、つまり、学校や保護者、地域も含めた全ての子どもと大人が力を合わせて、いじめの未然防止に取り組むことを、引き続き、今年度のテーマとする。さらに、それぞれで進めている、いじめの未然防止の取組を、子ども同士、大人同士、そして、子どもと大人がつながることで、さらなる取組へと広がり、いじめのない社会が実現すると考える。

今年度、「横浜子ども会議」は10周年を迎えた。このフォーラムでの交流を通して、今までの取組の成果を振り返るとともに、次につながるステップとしたい。また、フォーラムでつながり、広がった取組が、その場だけのイベント的なもので終わるのではなく、「横浜子ども会議」のように、日常的な取組につなげていけるようにしたい。

フォーラム当日は、全体協議のテーマ、「いじめをなくすために、私ができること」について協議を深めていく。「いじめをなくすために」はどうしたらよいか、自分事として、それぞれの立場で、「私ができる」具体的な取組を考えられるようにしたい。

【次第】(仮)

- 1 開会
- 2 主催者挨拶 (会長) 5分
- 3 教育委員会挨拶 (教育長) 5分
- 4 横浜子ども会議ポスターセッション 60分
区代表中学校ブロックの実践発表
- 5 全体ディスカッション 40分
- 6 まとめ 10分
- 7 閉会 2分

ウ 場所

横浜市役所 1階 アトリウム

エ 主催

横浜市いじめ問題対策連絡協議会

いじめ防止市民フォーラム

1 目的

12月の「いじめ防止啓発月間」の取組の一環として、子どもの健全育成に係る関係機関と協働で、「いじめ防止市民フォーラム」を開催し、「いじめ防止に向けた提言」や、いじめ防止啓発を広く市民に広報する。

2 開催日時・会場

令和4年12月6日(火) 全日 13:00~15:15 横浜市庁舎 1階 アトリウム
※映像放映 10:00~12:00 15:45~16:45(変更有)

3 開催内容

<全体テーマ(案)>

オール横浜でつながり、広げる、いじめの未然防止
～いじめをなくすために、私ができること～

13:00~15:15 (受付 12:30)

- 1 開会
- 2 主催者挨拶 (会長)
- 3 教育委員会挨拶 (教育長)
- 4 ポスターセッション (70分)
- 5 全体協議 (45分)
- 6 閉会

【映像上映】

※LEDビジョンを活用した、関連の映像の上映。

上映時間:10:00~12:45 15:45~16:45

内容:横浜子ども会議取組実践の様子等

(横浜子ども会議の取組:ブロックスライド3枚×18区)

4 主催

横浜市いじめ問題対策連絡協議会

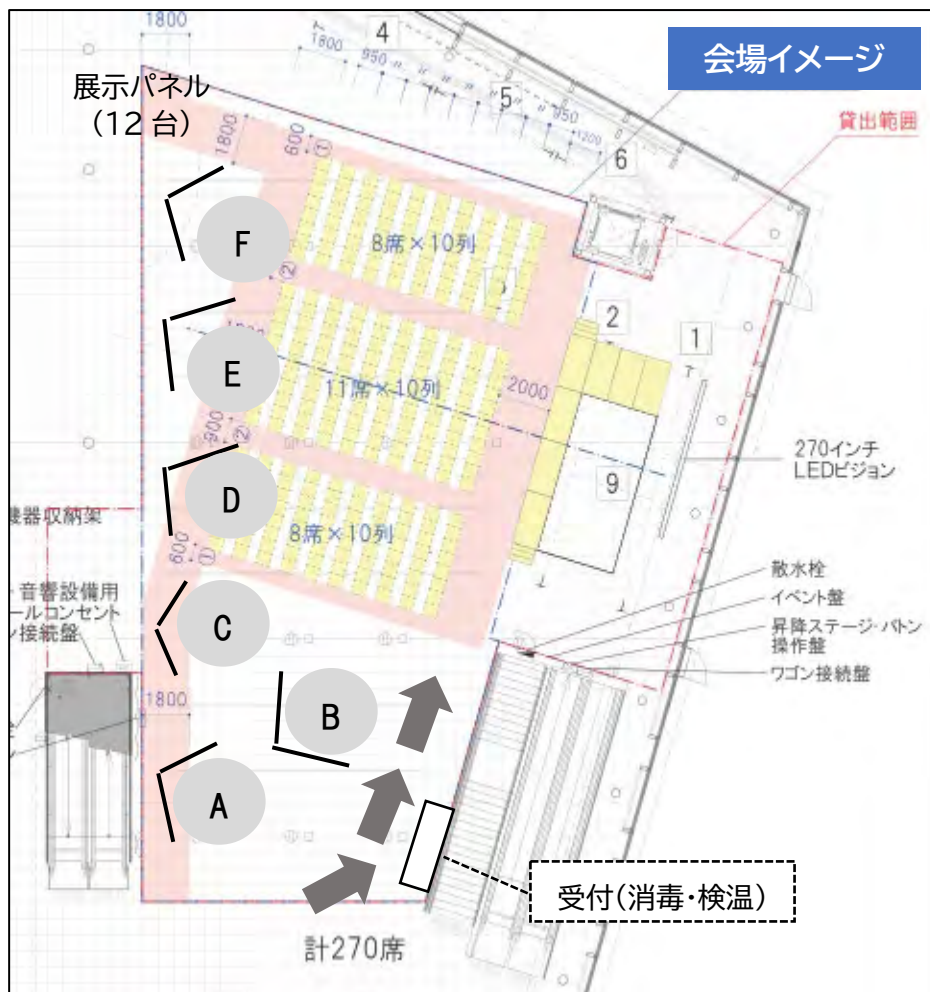


ポスターセッションについて

- 座席 200 席（但し、ブースとの兼ね合い等によって変更あり）
- ポスターセッション用ブースは、展示パネルで仕切る。（全6ブース）
- 18ブロック（区）の発表を、3交代で行う。（6ブロック×3交代）
- 各ブースの発表は1回につき7分程度とする（発表5分程度+質疑応答1分程度×2回）
- 発表内容は2回とも同様のものにする。 **(調整中)**

ブース	A	B	C	D	E	F
第1回	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区
第2回	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区
第3回	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区	〇〇区

- 発表に際しては、自作のポスターやパワーポイント等を持参し活用する。
- 児童生徒の参加体制については、各学校1名。引率教員と共に参加する。保護者の参加を確認し、座席の確保をする。（児童生徒の交通費は、教育委員会が負担）
- 横浜子ども会議に関する掲示物は、パーテーション（通路側）に貼る。
- のぼり旗を、ステージ脇、受付等に立てる。



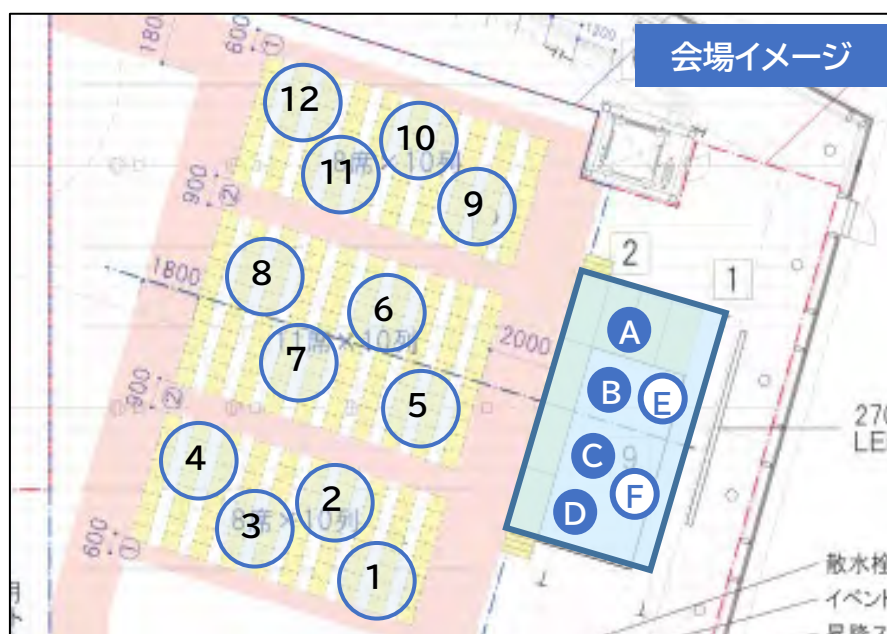
全体協議について

<前半「全体協議」:30分>

- 参加児童生徒全員が、12グループに分かれ、協議を行う。(約63名/12G/5~6名)
- テーマは、いじめ問題連絡協議会(10/26)で決定後、各学校へ周知。イメージとしては、ポスターセッションを参観して考えたことをもとに、「いじめをなくすために、私ができること」について協議する。
- 代表者4名(各方面)は、担当のグループ(一人あたり3グループ担当)の協議を回り、担当グループで出た意見を取材する。

<後半「代表者協議」:15分>

- 事前(当日)に、代表者6名を募る。(司会進行:2名、発表担当:4名)
- 発表担当4名が、担当グループで協議された内容の中からいくつかを取り上げて発表する。また、担当グループで協議された内容をもとにして、自分が考えた意見を交流する。
- 発表担当の発表や意見交流をふまえ、司会進行が中心となって、「いじめをなくすために、私ができること」を整理する。
- 整理した具体的取組を、各学校やブロックでの取組に活かしてもらえるようアピールする。



<参加校>

鶴見	市場中/平安小・市場小・市場けやき	港南	東永谷中・南高校附属中/相武山小・下永谷小
神奈川	錦台中/西寺尾小・西寺尾第二小	磯子	洋光台第一中/洋光台第一小・洋光台第三小
中	港中/元街小・北方小	金沢	並木中・富岡東中/並木中央小・並木第一小・並木第四小
西	西中/西前小	戸塚	戸塚中/戸塚小・東沢沢小・矢部小
南	六ツ川中/六ツ川台小・六ツ川小・六ツ川西小	栄	桂台中/公田小・桂台小
保土ヶ谷	橘中/今井小・藤塚小・初音が丘小・仏向小	港北	篠原中/篠原小・篠原西小・港北小
旭	旭北中/上白根小・白根小	緑	中山中/中山小・上山小・森の台小
瀬谷	南瀬谷中/南瀬谷小	青葉	市ヶ尾中/荏田西小・東市ヶ尾小
泉	中和田中/和泉小・中和田小・伊勢山小	都筑	都田中/都田小・都田西小

いじめ防止市民フォーラム発表ブロック及び発表内容

区	ブロック名	・取り組み内容・推薦理由
鶴見	市場中ブロック	取組内容：①あいさつ運動を3校で行う ②『やはた』行動を広める（落ち着いて「 や めて」と言う、 は なれる、 た すけを求める） ③定期的にアンケートを実施する ④小学校と中学校のつながりを深める 推薦理由：3校で取り組める内容を提案していた。あいさつ運動に加えてロロノトを活用し、3校で交流する機会を増やす計画があった。
	市場小・平安小	
神奈川	錦台中ブロック	取組内容：『安心してできる学校づくり』 小学校ではあいさつ運動を、中学校では全校レクの企画を通して、人との関わりを増やし、仲間づくりをする。 推薦理由：実際に子どもたちの活動が3校充実している。子どもたちの活動の様子が動画で編集されており、発表に向いている。
	西寺尾第二小・西寺尾小	
西	西中ブロック	○認め合える環境づくりをテーマに掲げて、生徒会で西中総選挙と称して、全校共通の話題作りを行ったり、創立113周年にかけて「113（いいみ）んなカード」に取り組んだりしている。独自性のある取組をしているため。
	西前小	
中	港中ブロック	ブロックでしっかりと話し合い、誰にとっても居心地の良い学校について考え、目標達成のために具体的な取組を考えられているため。 ○「ホットレター」をつかって悩みや自分の思いを伝える。 ○多言語でのあいさつ活動や自分のあいさつについて自己評価をして、意識を高める。 ○意見箱を活用し、全校の意見を取り入れる場をつくる。
	元街小・北方小	
南	六ツ川中ブロック	取り組み内容：南区共通の誰もが気持ちよくネットを使用できるように4K を考え、それを広報していく方法を考えた。 取り組みの方法も具体的で提案によいと判断
	六つ川台小・六つ川小 六つ川西小	
保土ヶ谷	橘中ブロック	ブロックで「誰にとっても居心地の良い学校」を目指す中で、生徒自身の意見を活動に取り入れていくことを重視し、あいさつ運動や清掃活動を深化させている。中学校では生徒による「いじめ防止組織」を設立し活動している。
	今井小・藤塚小 初音が丘小・仏向小	
旭	旭北中ブロック	ブロックで話し合い、テーマを分析し、実現に向けて、グリーンリボンカレンダー、生徒による劇、あいさつ運動等に各校で取り組んでいる。 中学校では、日常から様々な内容をロールプレイ的な劇を取り入れ、すでに実施している。
	白根小・上白根小	
泉	中和田中ブロック	取組① 小中共通のアンケートを9年間行う。 取組② 中和田中のSDGsの取組を小学校に発信する。SDGs推進校としての取組を通じて、ブロックの安心、安全につなげていく。 取組③ レク活動を充実させ交流の場を設ける。
	中和田小・和泉小・伊勢山小	
瀬谷	南瀬谷中ブロック	全校へのアンケートを基にテーマを振り返り、課題解決の方法を考えていた。 課題が焦点化され、具体的な発表でわかりやすかった。 テーマが決まったので、その後の活動の様子を確認したい。
	南瀬谷小	
磯子	洋光台第一中ブロック	全児童生徒の意見を吸い上げる仕組み（目安箱など）を作り、全校児童生を巻き込んだ活動をしている。 他学年との交流を意識し、全校での意識の醸成に努めている。
	洋光台第一小 洋光台第三小	

金沢	並木中/富岡東中 ブロック	「①人との関わり②みんなで協力する③意見を大切に④個性を大切に」4点を重点的に取り組んだ。特に地域の人との関わりを大切にしている。 相手に対する「愛」、思いやりの大切さが伝わる発表を行った。
	並木第一小 並木中央小 並木第四小	
港南	東永谷中ブロック (南高等学校附属中)	テーマ「だれにとっても居心地のよい学校」に沿って、4校それぞれの児童生徒が主体となり、魅力ある活動に取り組んでいる。 他学年、児童生徒間の仲が深まる活動を行っている。
	下永谷小・相武山小	
栄	桂台中ブロック	あいさつ運動に関するアンケートの結果、あいさつ運動によって気分が明るくなることがわかり、みんなが明るく過ごせるようにブロックであいさつ運動の取組を進めている。 ペア学年であいさつ活動、じゃんけんを取り入れる、ポスター等での呼びかけを行い、あいさつを地域にも広げようとしている。
	桂台小・公田小	
戸塚	戸塚中ブロック	「だれにとっても居心地のよい学校」というテーマを具現化するために、さらに4校独自のテーマをブロックの子どもが主体となって話し合い決めている。 全校の児童生徒が取り組みやすいことを大事に推進している。
	戸塚小・東汲沢小 矢部小	
青葉	市ヶ尾中ブロック	○区子ども会議での発表内容の質が高く、活動が充実していることが伺えた。 ブロックとしての取組になっていることが伝わった。(学校紹介ビデオにこれから取り組むということ、「挨拶うちわ)…視覚的な工夫をしていること。)
	市ヶ尾中・荻田西小 東市ヶ尾小	
都筑	都田中ブロック	○「他者理解、挨拶、平等」の3つを基本として、居心地の良い学校作りを目指す。 ○「自分(相手)を褒めよう大作戦」「挨拶の促進」「ジェンダー平等」に取り組む。
	都田小・都田西小	
港北	篠原中ブロック	○篠原中では生徒会主体で企画運営した「しのはらギネス」のイベントでコロナ禍にあっても、活動を工夫し、活動を継続してきた。各小学校ではペア学年遠足や運動会を行っている。各校で異学年交流を大切にしたい姿があり、それを通し全校の一体感を高めている。 ○今後は、ブロック内の小中学校間の交流に活用を広げていきたい方針をもっている。
	篠原小・篠原西小 港北小	
緑	中山中ブロック	○区子ども会議にて、中学校のリーダーが小学生をリードする場面が多く見られた。発表の質も高かった。 ○今後は、ブロック内の小中学校間の交流に活用を広げていきたい方針をもっている。
	上山小・中山小 森の台小	

令和4年度いじめ防止市民フォーラム全体テーマ(案)

オール横浜でつながり、広げる、いじめの未然防止

～いじめをなくすために、私ができること～

<メインテーマ>

オール横浜でつながり、広げる、いじめの未然防止

オール横浜、つまり、学校や保護者、地域も含めた全ての子どもと大人が力を合わせて、いじめの未然防止に取り組むことを、引き続き、今年度のテーマとする。さらに、それぞれで進めている、いじめの未然防止の取組を、子ども同士、大人同士、そして、子どもと大人がつながることで、さらなる取組へと広がり、いじめのない社会が実現すると考える。

今年度、「横浜子ども会議」は10周年を迎えた。このフォーラムでの交流を通して、今までの取組の成果を振り返るとともに、次につながるステップとしたい。また、フォーラムでつながり、広がった取組が、その場だけのイベント的なもので終わるのではなく、「横浜子ども会議」のように、日常的な取組につなげていけるようにしたい。

<サブテーマ>

～いじめをなくすために、私ができること～

全体協議のテーマとして、サブテーマを設定する。このサブテーマをもとに、具体的な議題を考え、協議を深めていく。「いじめをなくすために」はどうしたらよいか、自分事として、それぞれの立場で、「私ができる」具体的な取組を考えられるようにしたい。

いじめ防止市民フォーラム全体テーマに関する回答一覧

資料 2 - 2

No.	全体テーマ案へのご意見
	原案に賛成（8名）
1	<p>「オール横浜でつながり、広げる、いじめの未然防止」が良いと思います。 いじめの未然防止の取組をそれぞれが振り返り、またより有効な取組にするためにディスカッションし実行に移すことがいじめのない社会が実現するとの考えに賛同いたします。</p>
2	<p>①いじめの未然防止の取組について、子ども同士、大人同士、そして、子どもと大人がつながることさらなる取組へ広げるための方策、②フォーラムでの取組の成果を、その場だけのイベント的なもので終わらせずに、日常的な取組につなげていくための方策について、どのような方策が有効で効果的なのかを、実現性を踏まえてディスカッションしていただきたい。</p>
3	<p>いじめの未然防止、いじめのない社会の実現は大切なことでありますが、現実問題としていじめが発生してしまう現状を考えると、いじめが発生してしまった時に、近くにいる友達も大人もどういった対応、支援、声かけ等をしたらいいのかという部分も触れたほうが良いのではないかと思います。</p>
4	<p>全体テーマについては原案でよいと思いますが、「未然防止」という言葉をつかう上での前提として、まだ「いじめ」があり、つらい思いをしている子どもがたくさんいるという認識も必要だと思います。 子どもたちが「互いに思いやりの気持ちをもとう。」「みんなでいじめをなくそう」と活動することは大切ですが、直接いじめとかわりかかわりのない子どもたちに、いじめられている子どもの思いも具体的に伝わればと思っています。</p>
5	<p>○「オール横浜」や「こどもと大人がつながる」という言葉から、行政主体・大人目線という印象を受けます。大人の考えを一方的にこどもに伝えることが目的であれば、それはアダルトイズムとなるおそれがあると感じます。 ○いじめは、大人に比べ立場の弱いこどもがさらに弱いこどもにあたるものといえます。いじめは社会的に排除されがちな親がこどもにあたる児童虐待と同様に、二重の権利侵害であると認識することが重要と考えます。 ○社会的包摂をテーマとした、いじめる側のこどもも含めたこども全体の権利擁護の啓発となるイベントになることを期待します。</p>
6	<p>いじめが起きにくい、許さない社会を、大人と子どもが一緒になって、社会全体でつくっていこうという強いメッセージがもう少し伝わると良いと思いました。 「オール横浜でつながろう！広げよう！いじめの未然防止」 「大人と子どもが一緒につくろう！いじめのない横浜」 ちょっと強すぎるでしょうか。 サブテーマは、「私ができること」が、自分事として考える必要性が伝わるので、良いと思いました。</p>
7	<p>いじめ防止は永遠に社会に訴え続けるテーマだと思います。 いじめがなくなり、その先を想像できるようなテーマだとポジティブなメッセージになるのではないかと いじめ防止から誰もが認め合える社会へ・・・とか</p>

いじめ防止市民フォーラム協議テーマご意見一覧

視点1:「いじめ」の現場に出会ったら何ができるのか？

【皆様からのご意見】

- もし、いじめを受けたお友達がそばにいたら、あなたはこういった対応、接し方、行動、声かけ等をしてあげられますか。
- 身の回りで「いじめられている。いじめられていた。」という友だちの声を聞いたことがありますか。
もし、友だちから「いじめられている。」と相談されたらどうしますか。
(直接いじめにかかわりのない子どもたちにも、次のような視点で「いじめ」に向き合って考えてもらえたら、私たちができることにもつながり、「未然防止」に役立つかと思います。)

視点2:自分が「いじめ」に悩んだときどうすればいいのか？

【皆様からのご意見】

- 「子どもたちにとって、相談しやすい大人とは」は良い協議テーマであると思います。
- その他として「安心していじめ相談ができる場所・方法とは」「こどもの権利といじめについて考える」
- 自分がいじめの対象になっていたら、あなただったらどうしますか。

視点3:どうして「いじめ」は起きてしまうのか？

【皆様からのご意見】

- (協議テーマ) なぜ、いじめは発生してしまうのか。児童生徒がいじめをする理由や原因は何なのか。
(テーマの理由) 児童生徒達は、いじめが発生する理由や原因について、児童生徒、大人、学校、社会などのどこにどのような問題があると考えているのかを聞いてみたい。
- いじめはなぜ起きてしまうと思うか。
- いじめはどんな時に発生するのか、いじめてしまう人はどんな時にいじめたいと感じるのか。

令和4年10月26日

横浜市いじめ問題対策連絡協議会委員 各位

横浜市いじめ問題対策連絡協議会事務局
人権教育・児童生徒課**令和4年度横浜市いじめ防止啓発月間における取組の記者発表資料確認について（依頼）**

本日は、お忙しい中、いじめ問題対策連絡協議会に御出席いただきありがとうございました。

12月の横浜市いじめ防止啓発月間における啓発活動の実施について、例年同様11月下旬に記者発表する予定で進めております。その際に、各機関・団体で実施するいじめ防止等の取組についても合わせて紹介することにより、いじめ防止に向けた全市的な取組として、より効果的なPRができるものと考えています。

そこで、各機関・団体で実施しているいじめ防止等の取組について、別紙資料をご確認いただき、修正箇所等がありましたら、見え消し等で修正していただき、**11月11日（金）**までにご回答くださいますようお願いいたします。

※修正がない場合もその旨をご連絡ください。

【確認用資料】「令和4年度いじめ問題等に関する各機関・団体等の取組について【案】」
(裏面に掲載)

担当：横浜市教育委員会事務局人権教育・児童生徒課

宮本・高橋

電 話：045-671-3296

FAX：045-671-1215

E-mail：ky-jinkenjidoseito@city.yokohama.jp

令和4年度 子どもの健全育成に係る関係機関等「横浜市いじめ問題対策連絡協議会」の取組について(案) (注)★は例年実施していますが、新型コロナウイルス感染症の影響で今年度実施できないものです。

関係機関・団体	取組内容
横浜地方法務局	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権110番電話相談(通年) ・子どもの人権SOSミニレター(配布期間6月～9月) ・人権キャラバン(横浜市内小中学校での人権教室) ・中学生人権作文コンテスト横浜市大会表彰式及び作品朗読(11月) ・人権週間街頭啓発運動(例年12月4日～10日)★ ・とどけよう「絵とことば」のコンテストの実施
神奈川県警察	<ul style="list-style-type: none"> ・非行防止教室の開催(通年) ・ユーステレホンコーナーによるいじめ等の電話相談(通年)
横浜市青少年指導員連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・全市一斉統一行動パトロール活動(7月) ・社会環境実態調査(例年7・8月)★ ・全市統一行動キャンペーン活動(11月) ・横浜市青少年指導員の研修会(例年9月)★、大会(3月)において、青少年を取り巻く様々な問題について、専門家による基調講演を実施
横浜市子ども会連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の大人による見守り活動(通年) ・地域での活動を通じた子どもたちによる支え合いの促進(通年)
横浜子ども支援協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜子ども支援協議会※に所属する各団体へのいじめ防止啓発月間に関する周知、普及啓発 ・各団体通所児童生徒に対するいじめ防止の啓発 <p>※不登校・ひきこもり等に対して社会的自立に向けた支援を行う市内の民間団体(17団体)で構成</p>
横浜市PTA連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市PTA連絡協議会三行詩コンクールの実施 (テーマ:「命の大切さ」「みらい」「家族のきずな」) ・役員を対象とする、家庭と地域社会の役割、人間関係、相互理解についての勉強会実施(12月予定)
横浜市立学校 (小・中・高・特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校いじめ防止対策委員会による組織的対応(通年) ・子どもの社会的スキル「横浜プログラム」の授業実施(通年) ・いじめ未然防止として「横浜子ども会議」の取組実施(通年) ・非行防止・防犯サミットの開催 ・人権週間におけるいじめ防止の取組(12月)
横 浜 市	<ul style="list-style-type: none"> こども青少年局 横浜市児童相談所 区福祉保健センター 健康福祉局 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月) ・子供・若者育成支援強調月間(11月) ・児童虐待防止推進月間(11月) ・自殺対策、こころの電話相談、横浜いのちの電話相談(通年)
市民局	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題を含む人権啓発パネル展示 中学生人権作文コンテスト表彰式(11月)、人権月間(12月)、人権よこはまWebキャンペーン(12月～1月)、区民まつり(例年8月～11月)★、各区人権啓発講演会(11月～)、等市内各所で実施
教育委員会事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間子どもSOSダイヤル(電話相談・24時間365日体制) ・学校生活あんしんダイヤル(電話相談・火曜日～金曜日9時～17時) ・「横浜子ども会議」区交流会の開催(8月) ・いじめ問題に係る専門家による教職員研修会の実施

【横浜市いじめ問題対策連絡協議会とは】

いじめの防止等に係る関係機関の連携や啓発活動を推進するため、子どもの健全育成に係る関係機関等(横浜地方法務局、神奈川県警察、青少年育成団体、保護者代表、学校、児童相談所、本市関係行政機関等)で構成する協議会です。

(https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/i_jime/20140821160127.html)

お問合せ先

教育委員会事務局人権教育・児童生徒課長 宮生 和郎 Tel 045-671-3706

12月は「横浜市いじめ防止啓発月間」です

～子どもの健全育成に係る関係機関と協働して、いじめ防止の取組を推進～

本市では、横浜市いじめ防止基本方針に基づき、児童生徒をいじめから守り、社会全体でいじめ防止に取り組むため、12月を「横浜市いじめ防止啓発月間」と位置付けています。

この取組を効果的なものとするため、本市の子どもの健全育成に係る関係機関と協働して、全市的にいじめ防止の取組を推進します。

1 啓発月間を通した取組

(1) いじめ防止に向けたのぼり旗・ポスター

いじめ防止啓発月間のシンボルとして、いじめ防止に向けた「のぼり旗」や「ポスター」を全市立学校及び関係機関・団体、区役所等で掲示し、啓発活動を推進します。今年度は、昨年度策定した「いじめ防止に向けた提言」のポスターを新たに掲示します。本提言は、新型コロナウイルス感染症の拡大を機に、子どもたちだけでなく、大人がいじめ防止のために何ができるかを改めて考え、提言にまとめたものです。

(2) 市営地下鉄での車内中吊り広告

市営地下鉄ブルーラインの車両中吊り広告を掲出し、いじめ防止啓発月間とあわせて、相談ダイヤルについて、12月13日（月）から19日（日）までの期間で周知します。

(3) いじめ解決一斉キャンペーン

各学校で、子どもたちに無記名アンケートを実施し、学校いじめ防止対策委員会で点検・確認することで、いじめのみならず、不安や悩みを抱え困っている児童生徒を適切に支援します。

【のぼり旗】

New!



【ポスター2種】

New!



(A3版)

New!



(B2版)

【中吊り広告】

New!



2 「いじめ防止市民フォーラム」の開催

- ・テーマ：「オール横浜で取り組むいじめの未然防止

～子どもの主体的な取組と子どもの豊かな成長を支える大人のネットワークづくり～

- ・日時：12月3日（金）14：00～15：30（13：30開場）

- ・会場：横浜市役所1階アトリウム（横浜市中区本町6-50-10）

〈アクセス〉JR・市営地下鉄 桜木町駅 徒歩3分、みなとみらい線 馬車道駅 出入口直結

- ・内容：ポスターセッション&関連映像の上映…市内小・中学生、保護者代表、関係機関代表がそれぞれ取り組んでいるいじめの未然防止についての発表と、子ども主体的な取組である「横浜子ども会議」の様子や横浜市いじめ問題連絡協議会に関わる各団体取組を放映

※上記のほか、関連映像のスライド上映を実施（9:00～12:15、15:30～17:00 予定）。

※新型コロナウイルス感染症対策を行いながら運営します。

3 子どもの健全育成に係る関係機関等における取組

のぼり旗等を活用した啓発活動に加えた各機関等独自の取組（裏面参照）

令和3年度 子どもの健全育成に係る関係機関等「横浜市いじめ問題対策連絡協議会」の取組

(注)★は例年実施していますが、新型コロナウイルス感染症の影響で今年度実施できないものです。

関係機関・団体	取組内容
横浜地方法務局	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権110番電話相談(通年) ・子どもの人権SOSミニレター(配布期間6月～9月) ・人権キャラバン(横浜市内小中学校での人権教室) ・中学生人権作文コンテスト横浜市大会表彰式及び作品朗読(11月) ・人権週間街頭啓発運動(例年12月4日～10日)★ ・とどけよう「絵とことば」のコンテストの実施
神奈川県警察	<ul style="list-style-type: none"> ・非行防止教室の開催(通年) ・ユーステレホンコーナーによるいじめ等の電話相談(通年)
横浜市青少年指導員連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・全市一斉統一行動パトロール活動(7月) ・社会環境実態調査(例年7・8月)★ ・全市統一行動キャンペーン活動(11月) ・横浜市青少年指導員の研修会(例年9月)★、大会(3月)において、青少年を取り巻く様々な問題について、専門家による基調講演を実施
横浜市子ども会連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の大人による見守り活動(通年) ・地域での活動を通じた子どもたちによる支え合いの促進(通年)
横浜子ども支援協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜子ども支援協議会(※)に所属する各団体へのいじめ防止啓発月間に関する周知、普及啓発 ・各団体通所児童生徒に対するいじめ防止の啓発 <p>※不登校・ひきこもり等に対して社会的自立に向けた支援を行う市内の民間団体(17団体)で構成</p>
横浜市PTA連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市PTA連絡協議会三行詩コンクールの実施 (テーマ:「命の大切さ」「みらい」「家族のきずな」) ・役員を対象とする、家庭と地域社会の役割、人間関係、相互理解についての勉強会実施(12月予定)
横浜市立学校 (小・中・高・特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校いじめ防止対策委員会による組織的対応(通年) ・子どもの社会的スキル「横浜プログラム」の授業実施(通年) ・いじめ未然防止として「横浜子ども会議」の取組実施(通年) ・非行防止・防犯サミットの開催 ・人権週間におけるいじめ防止の取組(12月)
横浜市	<p>こども青少年局 横浜市児童相談所 区福祉保健センター 健康福祉局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月) ・子供・若者育成支援強調月間(11月) ・児童虐待防止推進月間(11月) ・自殺対策、こころの電話相談、横浜いのちの電話相談(通年)
	<p>市民局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題を含む人権啓発パネル展示 中学生人権作文コンテスト表彰式(11月)、人権月間(12月)、人権よこはまWebキャンペーン(12月～1月)、区民まつり(例年8月～11月)★、各区人権啓発講演会(11月～)、等市内各所で実施
	<p>教育委員会事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間子どもSOSダイヤル(電話相談・24時間365日体制) ・学校生活あんしんダイヤル(電話相談・火曜日～金曜日9時～17時) ・「横浜子ども会議」区交流会の開催(例年8月)★ ・いじめ問題に係る専門家による教職員研修会の実施

【横浜市いじめ問題対策連絡協議会とは】

いじめの防止等に係る関係機関の連携や啓発活動を推進するため、子どもの健全育成に係る関係機関等(横浜地方法務局、神奈川県警察、青少年育成団体、保護者代表、学校、児童相談所、本市関係行政機関等)で構成する協議会です。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/ijime/20140821160127.html>

お問合せ先

教育委員会事務局人権教育・児童生徒課長 宮生 和郎 Tel 045-671-3706

「いじめストップ!」ワールドアクション

2月はピンクシャツデー月間です。

PINK SHIRT DAY 2022 in Kanagawa

ピンクシャツデー 2022 in 神奈川

ピンクのシャツや小物を身につけて、あなたも「いじめストップ!」の意思表示を!!

物語の始まりはカナダ。男子生徒がピンクのシャツをからかわれ、いじめにあいました。その翌朝。二人の上級生の「ぼくらはピンクのシャツを着ていじめストップを!」との提案に賛同した生徒たちがピンクのシャツや小物を身につけて登校し、校舎はピンク色に。いじめストップにつながったそうです。以降、2月最終水曜日をピンクシャツデーとし、世界180ヶ国以上のワールドアクションとなっています。

物語の続きは神奈川で。ストーリーにあなたのアクションを加えてください。

パネル
展示

2022年 2月23日 水・祝 13:00-18:00

新都市プラザ（横浜駅東口地下2階）

詳細は、ピンクシャツデー in 神奈川の公式サイトで! <https://pink-shirt-day-kanagawa.com/>
テーマソング「Link～出会えた奇跡にありがとう～」 「手をつなごう」の視聴、チャリティグッズの購入もできます。



主催：ピンクシャツデー 2022 神奈川推進委員会・認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド

後援：神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市、横浜市教育委員会、川崎市、川崎市教育委員会、藤沢市、藤沢市教育委員会、神奈川県人権擁護委員連合会、社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会、神奈川県弁護士会、神奈川県行政書士会、公益社団法人神奈川県医師会、公益社団法人神奈川県歯科医師会、公益社団法人神奈川県薬剤師会、公益社団法人神奈川県病院協会、公益社団法人神奈川県看護協会、日本赤十字社神奈川県支部、一般社団法人神奈川県経営者協会、一般社団法人神奈川県経済同友会、一般社団法人神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川県中小企業団体中央会、一般社団法人横浜銀行協会、神奈川県生産性本部、神奈川県農業協同組合中央会、公益社団法人神奈川県観光協会、公益社団法人横浜貿易協会、一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会、公益社団法人神奈川県産業資源循環協会、一般社団法人横浜青年会議所、神奈川県生活協同組合連合会、連合神奈川、かながわ教職員組合連合会、横浜市教職員組合、神奈川県民生委員児童委員協議会、一般財団法人横浜市安全教育振興会、神奈川県PTA協議会、横浜市PTA連絡協議会、神奈川県子ども会連絡協議会、横浜市子ども会連絡協議会、公益財団法人神奈川県スポーツ協会、一般社団法人神奈川県バス協会、一般社団法人神奈川県トラック協会、一般社団法人神奈川県タクシー協会、一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会、一般社団法人横浜西口エリアマネジメント、一般社団法人横浜みなとみらい21、神奈川新聞社、毎日新聞社横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、日本経済新聞社横浜支局、産経新聞社横浜総局、東京新聞横浜支局、tvk、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、学校法人神奈川大学（2022年2月10日現在）

※当推進委員会は「かながわボランティア活動推進基金21協働事業負担金対象事業」の協力で運営しています。

PINK SHIRT DAY

2022 in Kanagawa

ごあいさつ



ピンクシャツデー 2022 神奈川推進委員会代表推進委員
神奈川県立保健福祉大学前学長

山崎 美貴子

2018年、わたしたちが神奈川県でピンクシャツデーの活動を立ち上げたころ、県内では、福島からの避難児童へのいじめや、津久井やまゆり園、座間で他者の生命や尊厳を軽んじる事件などが相次いで発生。「いつまでも見て見ぬふりはしてられない」という気持ちから、ピンクシャツデーの参加者を募って走り回りました。ありがたいことに、日を追うごとに、つなぐ手がどんどん増えていき、県内の多くの企業や商業施設、黒岩祐治神奈川県知事、バンクーバーの姉妹都市でもある横浜市の山中竹春市長も参加を表明してくださいました。一人ひとりが我がこととして声をあげて行動することが、子どもを守る大きな力になるのだと、あらためて感じました。

5年目となる今年は、コロナ禍によって社会全体が大きく揺さぶられ、コロナウイルスに関連するいじめも起こっていると聞きます。いまこそ、多様性を認め合う姿勢を積極的に発信し、ピンクシャツデー運動を通して傷ついている子どもたちに、「ひとりのいじめもあってはならない」というメッセージを伝えていきたいと思えます。

2月はピンクシャツデー月間です。ピンクのものを身に着けて運動に参加して下さることを願っています。

特別顧問の皆様からのメッセージ (敬称略)



神奈川県知事
くろいわ ゆうじ
黒岩 祐治

ピンクシャツデーにより、子どもたち一人ひとりのいのちが輝き、笑顔あふれる社会となるよう願っています。



横浜市長
やまなか たけはる
山中 竹春

ストップ、いじめ！ピンクシャツデーをきっかけに、子どもたちが未来への希望を感じられる社会になることを願っています。



神奈川県議会議長
こじま けんいち
小島 健一

ピンクシャツデーにより、人々がお互いに思いやり、いじめのない社会づくりが進むことを願っています。



横浜市会議長
しみず とみお
清水 富雄

ピンクシャツデーの取組により、お互いを尊重し、未来への希望と勇気が溢れる社会となることを願います。



神奈川県教育委員会教育長
こうがや しろう
桐谷 次郎

ピンクシャツデーをきっかけに、子どもたちを中心としたいじめ防止の取組が、より一層広まることを願っています。



横浜市教育長
えびな のぶちか
鯉淵 信也

ピンクシャツデーの取組により、子どもたちに生きる喜びと未来への希望を育める社会になることを願います。

参 与

神奈川経済同友会代表幹事
神奈川県経営者協会会長
いしわた つねお
石渡 恒夫

神奈川県商工会議所
連合会会長
うえの たかし
上野 孝

神奈川経済同友会代表幹事
横浜銀行協会会長
おおや やすよし
大矢 恭好

神奈川県生産性本部
会長
のむら たかお
野村 高男

神奈川県商工会連合会
会長
せきど まさくに
関戸 昌邦

神奈川県中小企業団体
中央会会長
もり ひろし
森 洋



思いをつなごう
いじめストップ!

「いじめストップ!」を伝えるピンク色のライトアップ



横浜税関



横浜市庁舎



コスモワールド観覧車



横浜ランドマークタワー



江の島シーキャンドル



大船観音



小田原城

ライトアップなどの情報は、ピンクシャツデー公式サイトから
<https://pink-shirt-day-kanagawa.com/>



緊急事態宣言などにより、予定を変更することがあります。

「いじめストップ!」へのメッセージ



子ども未来セミナー「いじめストップ!」のゲストは、ベストセラー「子ども六法」著者の山崎聡一郎さん。自身もいじめ被害体験があり、正義と信じて友人を追いつめた体験も。理不尽ないじめという人権侵害の解決法として法律を活用することに思い至ったという。子どもを救うのは、「あなただけの味方」となる信頼できる大人の存在。SOSに気づける大人になるためにもいじめストップ! ピンクシャツデーアクションを!!

講師

山崎 聡一郎氏 (写真左)

「子ども六法」著者、教育研究者、俳優、合同会社 Art&Arts 社長他

理不尽の被害に遭えば救いを求めて良いし、救われるべきだ。そんな当たり前を実現することで、大人にとってもより生きやすい社会が実現するのではないのでしょうか。

ナビゲーター

西野 博之さん (写真右)

神奈川子ども未来ファンド常任理事、(株)フリースペースたまりは理事長、川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん総合アドバイザー他

言葉にして「助けて」とは言わない子どもたち。「この人なら話を聞いてくれる」「なんとかしてくれるかも」と、子どもから選ばれる大人に私たちはなれているだろうか。

あなたもワールドアクションに参加してください！

2020年度の神奈川県内の公立小中高と特別支援学校におけるいじめ認知件数は23,061件（前年比5,184件減）ですが、文部科学省によると不登校とみなされた小中学生は大幅に増加し、小・中・高校生の自死者数は415人で過去最多ということです。

ピンクシャツデー神奈川推進委員会は子どもや若者が生きる喜びと希望を育める社会になることを願い、本活動に取り組んでいます。全国初の試みである県や市、企業や団体、NPO、商業施設等が一体となつてのアクションを神奈川モデルとして、全国に発信していきます。子どもたちに温かなエールを。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



ピンクのシャツや小物を
身につけた写真に、
ハッシュタグ
「#ピンクシャツデー神奈川」
をつけてSNSへアップ！

SDGsの理念「誰ひとり取り残さない」ために、いじめストップ！
を表明しましょう！

各SNSでも情報発信しています。フォローお願いします！

facebook.com/PinkshirtdayInKanagawa/

@DayKanagawa pinkshirtdayinkanagawa

ピンクシャツデーキャンペーンソング

Link ~出会えた奇跡にありがとう~

作詞・作曲/庭瀬幸一郎

頑張っても 頑張っても上手く行かない夜
公園のベンチで ふと 見上げた空は
とても広くて
何もかも投げ出せば 楽になれるのかな？
そんなはずは無いと 分かっている
踏ん張って 食いしばって 強くありたいと
誰もが走っている

限りある命をもらったから
僕たちは生まれて来たんだから
今がどんなに 険しい山でも
救いはあるはずと信じたい
沢山の人が生きる世界で
僕たちはこうして出会えた
同じ時代に あなたが
生まれた奇跡にありがとう

もう少し あと少し 優しくなれたら
傷付け合う 世界より 手を取って 寄り添って
笑って過ごしたいと 誰もが願っている

限りある命をもらったから
僕たちは生まれて来たんだから
冷たい雨も 凍てつく夜も
繋がってればきっと大丈夫さ
沢山の人が生きる世界で
僕たちはこうして出会えた
同じ気持ちで 手を繋いで
笑える奇跡に ありがとう

限りある命をもらったから
僕たちは生まれて来たんだから
今がどんなに 険しい山でも
登りつめた景色を見たいから
沢山の人が生きる世界で
僕たちはこうして出会えた
同じ時代に あなたが
生まれた奇跡に ありがとう
奇跡に ありがとう

lala lalalala lala lalalala
lala lalalala lala lalalala

テーマソング「Link ~出会えた奇跡にありがとう~」
「手をつなごう」の視聴ができます。



N.U.

庭瀬幸一郎 (Vo,G) 宇田晋也 (Vo,G)

横浜を代表するアコースティックデュオ。就職先で出会った二人が意気投合し、2000年 脱サラミュージシャンに転身。シンプルで心地よいメロディーに物語性を重視した短編小説のような歌詞が乗り、個性的なツインボーカルで幅広い人気を得る。2010年からは毎年、無料の音楽フェス「ヨコハマアコフェス」を主催。“Song for Smile, Smiles for Children”をスローガンに神奈川県の子ども支援活動へのチャリティーアクションにも力を入れており、これからも横浜の音楽シーンを牽引する意欲に溢れている。2021年1月11日「神奈川県民ホール 大ホール」での単独コンサートを無観客配信公演にて開催し、大好評を得る。2019年、ピンクシャツデーの趣旨に賛同し、テーマソング「Link ~出会えた奇跡にありがとう~」「手をつなごう」を発表。

協賛・協力

㈩ダイイチ、神奈川県生活共同組合連合会、神奈川県農業協同組合中央会、(一社)神奈川県バス協会、(株)高尚、鹿島建設(株)横浜支店、北川不動産(株)、(株)ルミネニューマン横浜店、(株)横浜岡田屋、神奈川県ロイヤル(株)、神谷コーポレーション(株)、(一社)神奈川県タクシー協会、横浜市教職員組合、相鉄企業(株)、住友生命保険(相)横浜支社、神奈川県トヨタ自動車(株)、(株)そごう・西武そごう横浜店、タカナシ乳業(株)、(一社)神奈川県トラック協会、(株)コウセイ、京濱港運(株)、日産自動車(株)、全国共済神奈川県生活協同組合、(株)アイネット、(株)ジョビア、(株)美濃屋あられ製造本舗、宝製菓(株)、アフラック募集代理店(株)川口、(一財)横浜市安全教育振興会、(福)神奈川県共同募金会、(公財)神奈川県新聞厚生文化事業団、神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会、東日本旅客鉄道(株)横浜支社、横浜高速鉄道(株)、(一社)横浜みなとみらい21、(一社)横浜西口エリアマネジメント、横浜タカシマヤ、相鉄ジョイナス、モアーズ(横浜、川崎、横須賀)、シアル横浜、ニューマン横浜、ランドマークプラザ、横浜ワールドポーターズ、横浜ハンマーヘッド、横浜税関、よこはまコスモワールド、横浜ランドマークタワー、江の島シーキャンドル、(宗)大船観音寺、小田原城、(特)ジェントルハートプロジェクト、(特)フリースペースたまりば、(特)CAPかながわ、(学)岩谷学園岩谷学園高等専修学校、(株)大川印刷、(株)ありあけ、(一社)藤沢青年会議所、小田原ウイメンプラス、神奈川県ユニセフ協会、横浜YMCA、(他匿名・個人多数・順不同/2月10日現在)

ピンクシャツデー 2022 in 神奈川にぜひご参加ください。あなたのアクション、お待ちしております。

主催：ピンクシャツデー 2022 神奈川推進委員会
事務局：認定 NPO 法人 神奈川子ども未来ファンド

〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1

横浜ワールドポーターズ 6F NPO スクエア内

TEL & FAX : 045-212-5825 (火~金 10:00 ~ 18:00)

E-mail : info@kodomofund.com

https://pink-shirt-day-kanagawa.com/



再生可能エネルギー 100%で、印刷工場が所有する施設や車両、購入した電力などエネルギーの製造時に排出される CO₂ 全量をカーボンオフセット(相殺)した【CO₂ゼロ印刷】で印刷しています。また大気汚染の原因物質である VOC(揮発性有機化合物)を削減したノンVOCインキを使用しています。

令和5年度 いじめ問題対策連絡協議会 年間予定

月 日	時 間	内 容
6月9日（金） または 6月16日（金）	15時～17時	第1回 いじめ問題対策連絡協議会 場所：未定（市庁舎または周辺を想定）
10月20日（金） または 10月25日（水）	未定	第2回 いじめ問題対策連絡協議会 場所：未定（市庁舎または周辺を想定）
12月		いじめ防止啓発月間における取組 （のぼり、ポスター等）
12月上旬	PM	いじめ防止市民フォーラム 場所：未定